Form No. 3370-397 Rev A

後ローラ･キット

プロコア SR54/SR54-S/SR70/SR70-S エアレータ用

モデル番号09952

モデル番号09953

取り付け要領

取り付け

1. ローラブラケットプレート 1 枚、1/2 x 1-1/2 in キャップスクリュ 2 本とロックナットを使って、ローラブラケットをエアレータの左右の端部にある垂直フレームチューブに、ローラブラケットを仮止めする（図 1）。ローラブラケットがエアレータに背を向けるのが正しい取り付け方法である。
2. ローラブラケットを、シュラウドとフレーム底部との中間位置にセットし、ロックナットを締め付ける（図 1）。

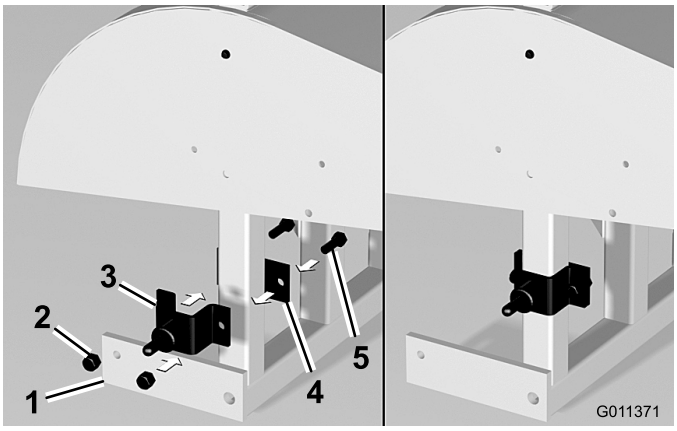


図 1

1. エアレータのフレーム
2. ロックナット
3. ローラブラケット
4. ローラブラケットプレート
5. キャップスクリュ

ステップ 3 と 4 は、モデル 09921, 09922, 09924 および 09925で必要な作業です。

3. エアレータの左右で、シュラウド・アセンブリを垂直フレームチューブに固定している上キャップスクリュ、ロックワッシャ、スペーサををはずす（図 2）。キャップスクリュは廃棄するが、ワッシャとスペーサは捨てずにおくこと。

   注 スペーサはシュラウドとフレームチューブの間にあります。

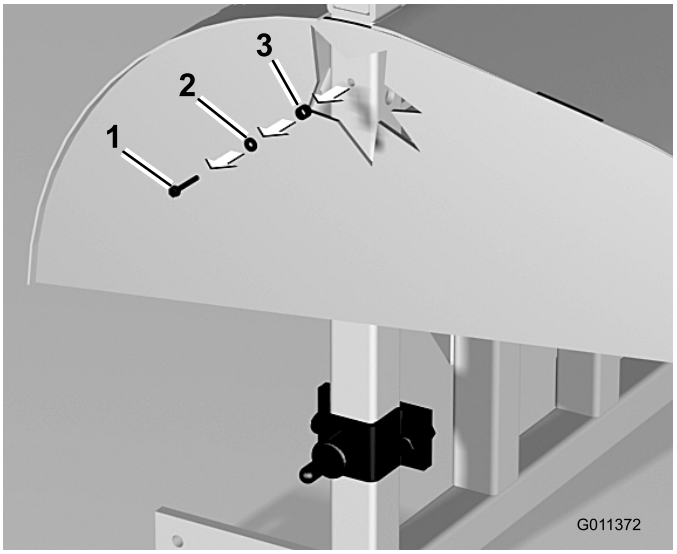


図 2

1. 上キャップスクリュ
2. ロックワッシャ
3. スペーサ

4. 先に取り外したロックワッシャとスペーサ、および新しい 3/8 x 4-1/2 in キャップスクリュを使って、エアレータの左右に長いスプリングポストを取り付ける（図 3）。長いスプリングポストは、2本の溝がシールドに背を向けるように取り付ける。

   注 スペーサはシュラウドとフレームチューブの間に間違いなく取り付けてください：スプリングポスト（穴の直径 3/8 インチ）を使ってください。

© 2011—TheToro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington,MN 55420

製品の登録は：www.Toro.com.

この文書は翻訳です。(JA)
Printed in the USA.
禁無断転載

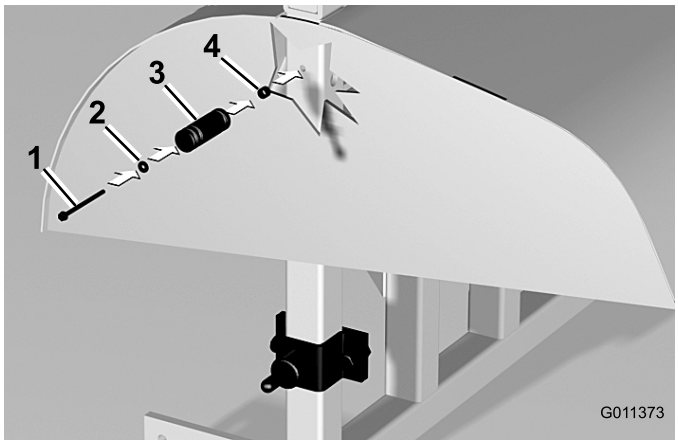


図 3

1. キャップスクリュ
2. ロックワッシャ
3. 長いスプリングポスト:穴の直径 3/8 インチ (9 mm)
4. スペーサ

ステップ 5 と 6 は、モデル 09931, 09932, 09933 および 09934 で必要な作業です。

5. エアレータの左右で、シュラウド・アセンブリを垂直フレームチューブに固定している上キャップスクリュとロックワッシャを外す（図 4）。キャップスクリュとワッシャは廃棄する。

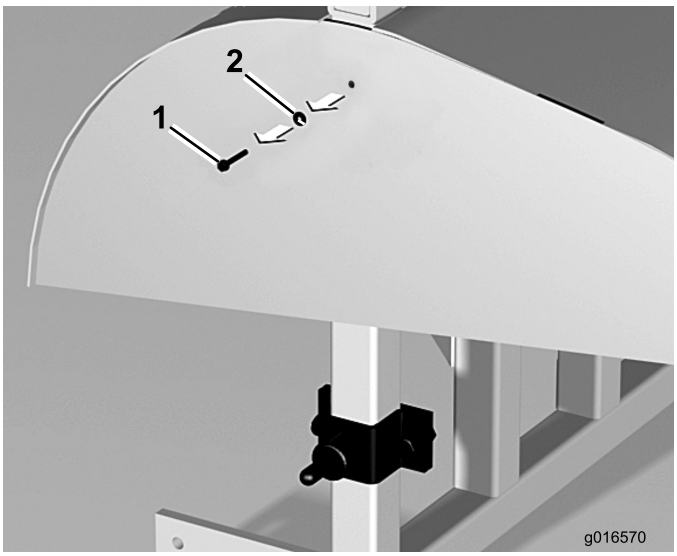


図 4

1. 上キャップスクリュ
2. ロックワッシャ

6. 新しい 1/2 x 4-1/2 in キャップスクリュとロックワッシャを使って、エアレータの左右に長いスプリングポストを取り付ける（図 5）。長いスプリングポストは、2本の溝がシールドに背を向けるように取り付ける。

   注 スプリングポスト（穴の直径 1/2 インチ）を使ってください。

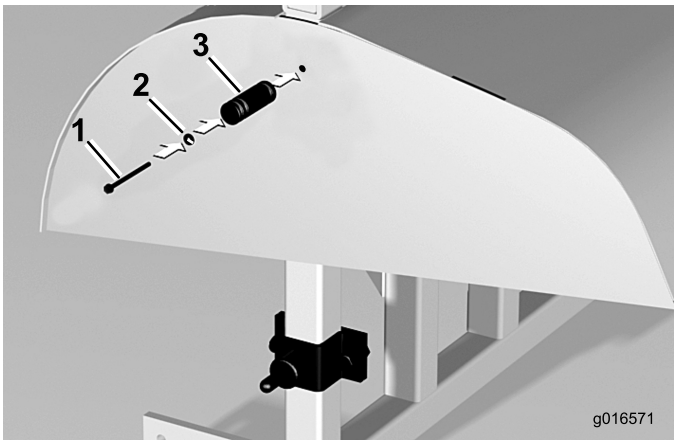


図 5

1. キャップスクリュ
2. ロックワッシャ
3. 長いスプリングポスト:穴の直径 1/8 インチ (3 mm)

7. 各ローラチャネルの前端部に、短いスプリングポストを 2 本ずつ取り付ける； キャップスクリュとロックナットを使用する。スプリングポストは、図 6 のように 2 条溝がチャネルを向くように取り付ける。

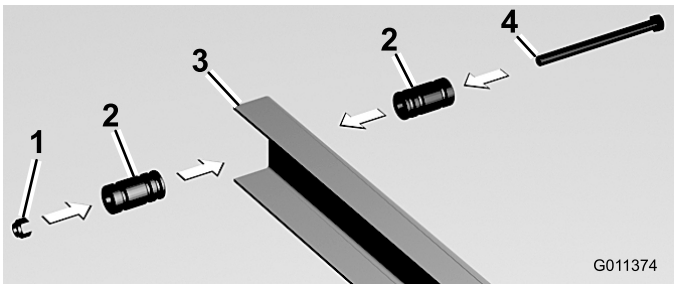


図 6

1. ロックナット
2. 短いスプリングポスト(2本)
3. ローラチャネル
4. キャップスクリュ

8. 大きいワッシャと 5/8 in ロックナットを使って、各ローラブラケットにローラチャネルを取り付ける（図 7）。ローラチャネルは、スプリングポストがエアレータの前部にくるように取り付ける。

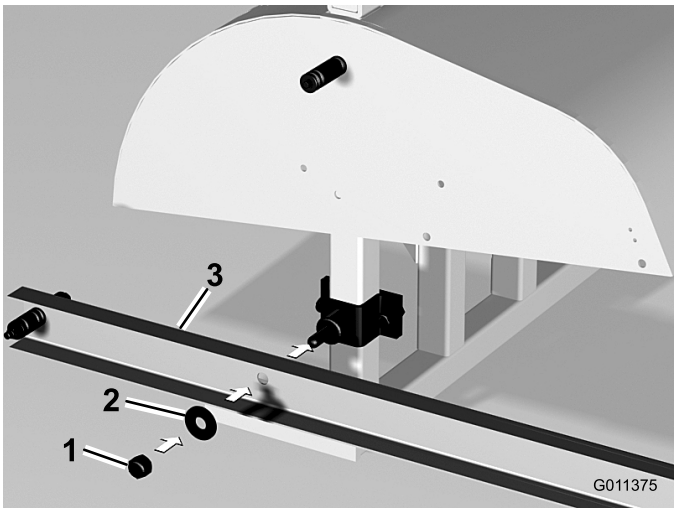


図 7

1. ナット
2. ワッシャ (大)
3. ローラチャネル

9. ローラの各端部に、スペーサとベアリングピローブロックを挿入する（図 8）。また、それぞれの端部にナットを取り付ける。まずナットを締め付け、その後にベアリング固定ねじを締め付ける。

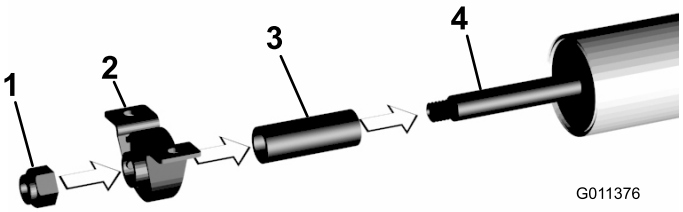


図 8

1. ナット
2. ベアリングピローブロック
3. スペーサ
4. ローラ

10. ローラ&ピローブロックアセンブリをローラチャネルの下におく（図 9）。
11. 各ローラチャネルにピローブロックを仮止めする； キャップスクリュ 2 本、小さいワッシャ、ロックナットを使用する（図 9）。

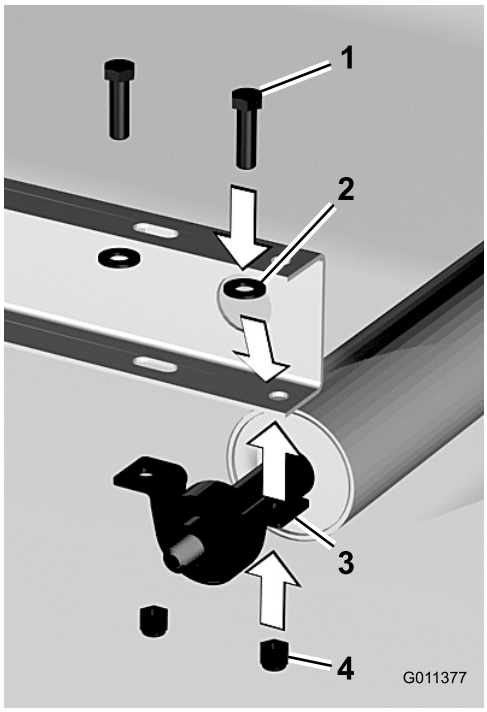


図 9

1. キャップスクリュ
2. ワッシャ
3. ピローブロック
4. ナット

12. 各ローラチャネルにローラサポートブラケットを仮止めする； キャップスクリュ 2 本、小さいワッシャ、ロックナットを使用する（図 10）。

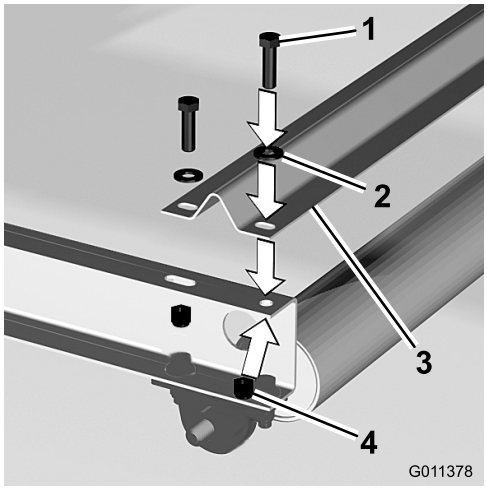


図 10

1. キャップスクリュ
2. ワッシャ
3. ローラサポートブラケット
4. ナット

13. ピローブロックとローラサポートブラケットをローラチャネルに固定するロックナットを本締めする。
14. 以下の手順で、エアレータの左右にフックスプリング・アセンブリを取り付ける：

- スプリングワイヤのうちの 2 本を長いスプリングポストに引っ掛ける（図 11）。
- 取り付けたスプリングワイヤの上からスプリングをかぶせるように通し、ワイヤの端部をスプリングに引っ掛ける（図 11）。
- もう1本のスプリングワイヤを短いスプリングポストに引っ掛け、ワイヤの端部をスプリングに引っ掛ける（図 11）。取り付け中にワイヤを交差させないようにすること。

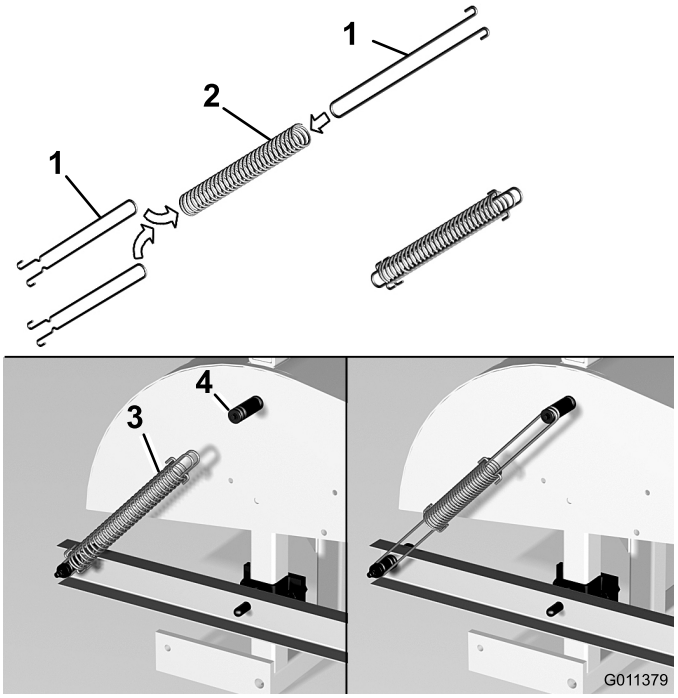


図 11

1. スプリングワイヤ (2 本)
2. スプリング
3. スプリング･アセンブリ
4. スプリングポスト(長い方)
5. スプリングワイヤ (1 本)

15. スプリングの張りを調整する。フレームチューブに取り付けたローラブラケット（図 12）を上にずらすと、ターフへのローラの押圧が小さくなります。ローラブラケットを下にずらすとローラの押圧が大きくなります。ブラケットは左右同じに調整してください。

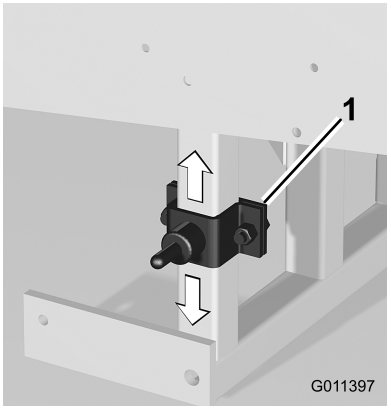


図 12

1. ローラブラケット